

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成27年2月19日(2015.2.19)

【公開番号】特開2013-140523(P2013-140523A)

【公開日】平成25年7月18日(2013.7.18)

【年通号数】公開・登録公報2013-038

【出願番号】特願2012-786(P2012-786)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/16 (2012.01)

G 06 Q 50/22 (2012.01)

F 24 F 11/02 (2006.01)

A 61 G 10/02 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 1 2 2 C

G 06 F 17/60 1 2 6 W

G 06 F 17/60 1 2 6 Z

F 24 F 11/02 B

F 24 F 11/02 Z

F 24 F 11/02 1 0 3 D

A 61 G 10/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月25日(2014.12.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空調環境調整システムであって、

所定空間に存在するユーザーの体調や症状を管理するための健康管理データを取得する健康管理データ取得部と、

前記所定空間を含む複数の地点における気象データを取得する気象データ取得部と、

前記気象データと前記健康管理データに基づき、前記所定空間内の気圧、湿度、温度の少なくとも1つの空調環境を調整するための空調環境調整情報を生成する空調環境調整情報生成処理部、とを含む空調環境調整システム。

【請求項2】

請求項1において、

前記気象データ取得部は、

前記所定空間を含む複数の地点に分散して配置される複数の気象計測装置が計測した気象データを取得して、当該気象データに基づいて気象予測情報を生成する気象予測処理部と、を含み、

前記空調環境調整情報生成処理部は、

前記気象予測情報をと前記気象データと前記健康管理データに基づき、前記空調環境調整情報を生成することを特徴とする空調環境調整システム。

【請求項3】

請求項1において、

前記所定空間内の気圧、湿度、温度の少なくとも1つを含む空調環境データを測定する

空調環境データ計測部を含み、

前記空調環境調整情報生成処理部は、

前記気象データと前記空調環境データと前記健康管理データに基づき、前記空調環境調整情報を生成する空調環境調整システム。

【請求項4】

請求項1乃至3のいずれかにおいて、

前記健康管理データ取得部は、

前記健康管理データとして、前記所定空間内のユーザーの過去の所与の期間の健康管理履歴データを取得し、

前記空調環境調整情報生成処理部は、

取得した前記所定空間内のユーザーの過去の健康管理履歴データと、対応する過去の所与の期間の気象データの履歴を時系列に対応づけて、前記所定空間内の前記空調環境調整情報を生成する空調環境調整システム。

【請求項5】

請求項1乃至4のいずれかにおいて、

前記空調環境調整情報に基づき前記所定空間内の気圧、湿度、温度の少なくとも1つの空調環境を調整する空調環境調整部と、を含む空調環境調整システム。

【請求項6】

請求項1乃至5のいずれかにおいて、

前記所定空間は病室であり、前記ユーザーは患者である空調環境調整システム。

【請求項7】

請求項1乃至6のいずれかにおいて、

前記気象データ取得部は、気圧センサーを備え、

前記気圧センサーは、気圧に応じて共振周波数を変化させる感圧素子を有し、当該感圧素子の振動周波数に応じた気圧データを出力する、空調環境調整システム。

【請求項8】

請求項7において、

前記感圧素子は、双音叉圧電振動子である、空調環境調整システム。

【請求項9】

空調環境調整情報を生成するプログラムであって、

所定空間に存在するユーザーの体調や症状を管理するための健康管理データを取得する健康管理データ取得部と、

前記所定空間を含む複数の地点における気象データを取得する気象データ取得部と、

前記気象データと前記健康管理データに基づき、前記所定空間内の気圧、湿度、温度の少なくとも1つの空調環境を調整するための空調環境調整情報を生成する空調環境調整情報生成処理部、としてコンピューターを機能させるプログラム。

【請求項10】

請求項9に記載のプログラムを記録した、コンピューター読み取り可能な記録媒体。

【請求項11】

空調環境調整方法であって、

所定空間内に存在するユーザーの体調や症状を管理するための健康管理データを取得し、

前記所定空間を含む複数の地点における気象データを取得し、

前記気象データと前記健康管理データに基づき、前記所定空間内の気圧、湿度、温度の少なくとも1つの空調環境を調整するための空調環境調整情報を生成する空調環境調整方法。